

シャドウディーヴァの2走前
2分0秒2は優秀。同じ東京
二千で注目。
その他のハーツクライ産駒タ
ラサーヴィツァ、アーロ・ローテ
ティ等。エリオトは東京で勝ってお
り有望。エトワールは東京一千で勝つ
て勝っているものの、その後の中
山2戦の方が好内容。
キャリア1戦馬の好走例はな
いレースだが、アモレッタ
セラピアの素質は高い。

ではなく追って伸びる。東京二千で一変の可能性がある。エアージーンの二勝は中山での早めにペースアップしたもの。鋭さ比べになるかどうか。ジョディーは東京のクイーンC(③着たが超スロー)の逃げ。距離延長も歓迎ではない。

フェアリー・ボルカは牡馬相手の二千(2走前)で好走しているのが強み。徐々に切れ味も増している。

持ちタイム	17	2	18
距離の適性	2	18	3
将 来 性	18	4	3
攻め馬状態	4	3	6
4 3 12 16	18 2 10 7	18 4 3 4	14
10 16	7	4	

本紙の見解

1	2	3	4
109	21.9	3	165
12.2	29.7	4	54.3
39.4	4	5	20.8
40.30.1	5	38.6	6
17.9	1.1	7	41.1
30.7	7	15.9	8
29.8	12.8	9	56.9
15.4	7	30.5	10
8	6	5	83.4
8	184	6	18.4
8	7.7	7	27.9
66.6	8	17.3	8
23.4	12	8	12.7
①	8.5	⑥	21.7
②	7.7	⑦	11.7
③	25.3	⑧	12.4
④	10.2	⑨	11.8
⑤	24.5	⑩	14.7
	4.7	⑪	32.5

は上向き、長い脚を使うので広い東京に変わるもの歓迎。
〔③エトワール〕〔上位可〕 牧師によくこぶる順調で直前の追い切りに跨った鞍上も好感を得たよう。負けた前走も力差は感じなかつたし、未勝利勝ちしているように東京三千は歓迎といえる舞台。伸びのびと走って権利を獲つて欲しい。

①ローブテソーロ
〔着ある〕
○金成師」前走はキャリア不足
もあって道中置かれぎみ。それ
でも上がり脚は「一番としつか
り伸びたからね。流れにのつて
切れを生かせればここでも。
②シャドウディーヴア〔上位可〕
○相田助手」前走の勝ち馬は強
かつたし、ヨーライドンの瞬発力
勝負になつたのも自分が悪かつた

ず淡々とした流れ。切れ勝負

レース展開		10 →○	10 →13
内	外	逃げ 好位 中団	後方
④ ⑨ ⑧ ⑥ ⑦ ⑩ ③ ⑮ ② ① ⑯ ⑤ ⑭ ⑪	⑬ ⑫ ① ⑩ ③ ⑯ ⑤ ⑭ ⑪ ⑯ ⑦ ⑮ ⑪		
（ウイクトーリアの前走もスロー）。スローの前々走もスロー。			
ディーの前々走もスロー。			
スローベース			

魅力十分のセラピア

